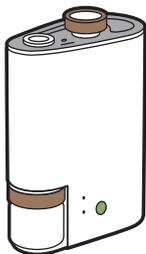


Panasonic®

取扱説明書
スマートコーヒー焙煎機
(家庭用)

品番 AE-NR01

保証書別添付



Instruction Manual



We carefully select and deliver
choice green coffee beans
from all over the world.
*Our roasting profiles enable you
to bring out the flavor of
these green beans like a professional.*
That is how “The Roast” brings
you a superior coffee
experience that surpasses
the delights of home roasting.
Enjoy a happy journey with
your coffee each day.

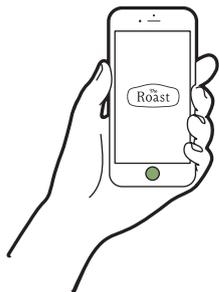
このたびは、パナソニック製品を
お買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」
(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・
販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管
してください。

The Roastのはじめ方

Step 1 アプリの準備

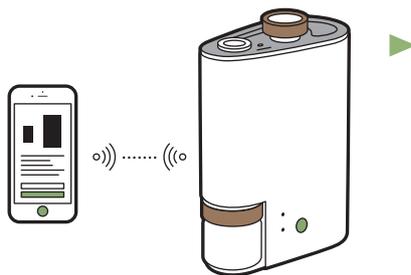
お手持ちのスマホに専用アプリをダウンロードします。



詳細は P.8 へ

Step 2 ペアリング

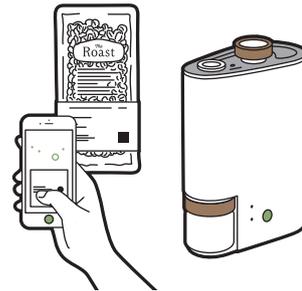
スマホと焙煎機本体の通信設定操作をします。



詳細は P.9 へ

Step 3 焙煎前の準備

焙煎する生豆パックを用意します。



詳細は P.10 へ

Contents

01 安全上のご注意	P.4
02 使用上のお願い	P.6
03 各部の名前	P.7
04 アプリの準備	P.8
05 ペアリング	P.9
06 焙煎前の準備	P.10
07 焙煎する	P.12
08 お手入れ	P.15
09 アプリについて	P.16
10 コーヒーをおいしく飲むために	P.17
11 Q&A	P.18
12 故障かな？	P.19
13 仕様	P.20
14 保証とアフターサービス	P.22

Step 4 焙煎する

生豆の準備ができれば焙煎をはじめます。



詳細は

P.12 へ

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

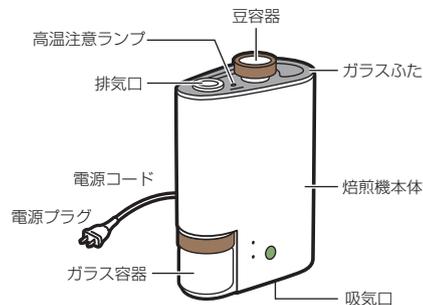
注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

 気をつけていただく内容です。



お問い合わせ窓口は P.23 をご参照ください。

警告

(電源プラグや電源コードは…)

 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない (たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)

●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない

傷付ける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込むなど (感電、ショートによる火災の原因)

●電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない (感電、ショートによる発火の原因)
➔修理はお問い合わせ窓口にご相談ください

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない (感電の原因)

 ●定格 15 A・交流 100 V のコンセントを単独で使う (他の器具と併用すると、発熱による火災の原因)

・延長コードも定格 15 A 以上のものを単独で使う

●乳幼児が誤って電源プラグをなめないよう注意する (感電・けがの原因)

●電源コードの交換は危険なため、電源コードが破損した場合は、お問い合わせ窓口に点検・修理を依頼する (発煙・発火・感電の原因)

(電源プラグは…)

 ●電源プラグは根元まで確実に差し込む (発煙・発火・感電の原因)

●電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く (ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
➔電源プラグを抜き、乾いた布でふく

(焙煎機本体は…)

 ●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない (感電・やけど・けがの原因)

●屋外で使わない (雨やほこりによる発煙・発火・感電の原因)

●燃えやすいもののそばに置いたり、熱に弱いものや、カーテンなどの近く、火気の近くで使用しない (火災の原因)

●内部に針金などの金属物や異物を入れない (感電・けがの原因)

●自分で絶対に分解や修理、改造をしない (火災・感電・けがの原因)
➔修理はお問い合わせ窓口にご相談ください

(焙煎機本体の設置は…)

 ●水のごぼれた台の上で使用しない (吸気口から水を吸い込み、発煙・発火・感電の原因)

●水につけたり、水をかけたり、液体物をこぼしたりしない (発煙・発火・感電の原因)

警告

(焙煎中や焙煎後しばらくは…)



- ガラスふたや、豆容器の内側を触らない
- 排気口を触ったり、顔などを近づけない(やけどの原因)

(異常時は…)



- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く(発煙・発火・感電・けがの原因)
＜異常・故障例＞
 - ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・電源コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする
 - ・焙煎機本体が変形したり、異常に熱くなったりする
 - ・異音・異臭がする
 - ・ガラス容器、ガラス容器ふた、ガラスふた、ガラスふたパッキン、豆容器が破損している
→修理はお問い合わせ窓口にご相談ください

注意

(焙煎中は…)



- 焙煎中はそばを離れない(異常発見遅れによる事故の原因)
- ガラスふた・ガラス容器・豆容器などをセットしていない状態で使用しない
- 予熱中に生豆を投入しない(やけどの原因)
- ガラス容器にチャフや豆がたまった状態で使用しない(やけど・けがの原因)

注意

(Bluetooth®は…)



- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで本機を使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります
- 病院内や医療用電気機器のある場所で本機を使用しない
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22 cm以内で本機を使用しない
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります(誤動作による事故の原因)

(焙煎機本体の取り扱い…)



- 不安定な場所に置かない
- 排気口をふさいだり、上に物を載せたり、下のすまきに物を入れて使用しない(やけど・火災の原因)
- ガラス容器を載せたまま持ち運ばない
- ガラスふたやガラス容器は、熱くなっているときに水をかけたり、落としたり、たたくなど衝撃を与えない
ガラスふたは破損すると細片が飛散するためご注意ください(ガラスが割れてけがの原因)
- ガラス容器を取り替えるときに、ガラスに手を触れない
- 焙煎中に転倒させない
- 豆容器やガラス容器のゴム部がはずれた状態で使用しない(やけどの原因)
- 壁や家具の近くで使わない(排気による変形・変色の原因)

(焙煎機本体の取り扱い…)



- ペットを近づけない
- 落としたり強い衝撃を与えない
- キッチンボードなどに収納した状態で使用しない(やけど・けが・変形・変色の原因)



- お手入れ・持ち運び・容器や部品などの取り付け/取り外しは高温注意ランプが消灯して焙煎機本体が冷え、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行う(やけど・感電の原因)
- 使用後は必ずお手入れをする(チャフなどがたまり発火の原因)

(焙煎中に豆が発火したり、著しく発煙したときは…)



- すぐに電源プラグを抜き、炎が消え、冷えるまで触ったり水をかけずに待つ(やけど・感電の原因)

(焙煎は…)



- 専用のコーヒー生豆以外(ごまやポップコーンなど)を使用しない
- 一度焙煎したり焙煎を中断した豆を使用しない
- 規定された量(⇒P.12)以上の豆を使用しない
- 洗った豆を使用しない
- 異なる豆カードのプロファイルで使用しない(豆からの発煙・故障の原因)

(電源プラグは…)



- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く(感電や漏電火災の原因)
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持つ(感電、ショートによる発火の原因)

お使いになる前に知っておいていただきたいこと、ご注意いただきたいことをお知らせいたします。

はじめに

- 焙煎機本体の操作にはスマートフォンやタブレットなどの携帯端末（スマホ）が必要です。
- 対応機種については以下のサイトをご覧ください。
⇒ <https://ec-club.panasonic.jp/product/roast/faq/>
- スマホと焙煎機本体の接続は、Bluetooth® 機能を使用します。
- 焙煎機本体やアプリの仕様など予告なく変更することがあります。
- 焙煎機本体は、外部タイマーまたは個別の遠隔操作システムによって操作することはできません。

本書で使用の用語やイラスト、画像について

- 本書では説明の都合上、スマートフォンやタブレットなどの携帯端末をスマホと記しています。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載のプロファイルとは、焙煎をするときの焙煎温度や時間の設定値のことです。
- イラストや画像はイメージです。実際の形状とは異なります。

設置について

- 電子レンジや電波が発生する機器の近くで使用しないでください。
- 熱によって変形しない平たんな場所に置き、テーブルクロスや絨毯など、吸気口をふさがりやすいものの上に置かないでください。また、ほこりなどで吸気口をつまらせたり、ふさがないようにしてください。
- 焙煎機本体の上に物を置いたり、シールなどを貼り付けたりしないでください。
- ガラスふた部の磁力が強いため、磁気カードなどの磁気記録媒体を近づけないでください。

ガラスふたやガラス容器は

- ひび割れや欠けのあるものは使用しないでください。
- 直火にかけたり電子レンジで使用しないでください。
- 食器洗い機や食器乾燥器に入れないでください。洗浄に熱湯を使用しないでください。

焙煎するときは

- お使いになる前に、ガラスふたの内側、ガラス容器、豆容器がぬれていないことを確認し、ぬれている場合は水滴をふき取ってください。（豆が付着し汚れの原因になったり、上手く焙煎できない場合があります）
- 本書に記載の生豆の分量をお守りください。（⇒P.12）（上手く焙煎できない場合があります）
- 専用の生豆以外を使用しないでください。
- 業務用として使用しないでください。

焙煎機本体のランプについて

ランプの状態で焙煎機本体の状態を確認することができます。

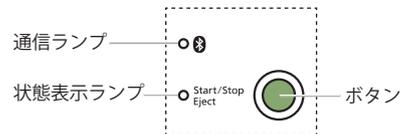
- ランプの位置（⇒P.7）

通 信 ラ ン プ	焙煎機本体の状態
緑	スマホとの通信状態を表します (ペアリングの際も点灯/点滅します)

状 態 表 示 ラ ン プ		焙煎機本体の状態
緑	点灯	プロファイル受け付け待ち
	点灯	焙煎状態（予熱中・加熱中）
	点滅（短）	アラームが発生しています※ ¹
赤	点滅（長）	焙煎機本体の操作待ち※ ²
	点灯	焙煎状態（冷却中・強制冷却中）
青	点滅	焙煎機本体の操作待ち※ ²
	点滅	焙煎機本体のボタン操作が受け付けできない状態※ ²
桃色	点滅	焙煎機本体のボタン操作が受け付けできない状態※ ²

※1 スマホの画面を確認して、表示の指示に従ってください。

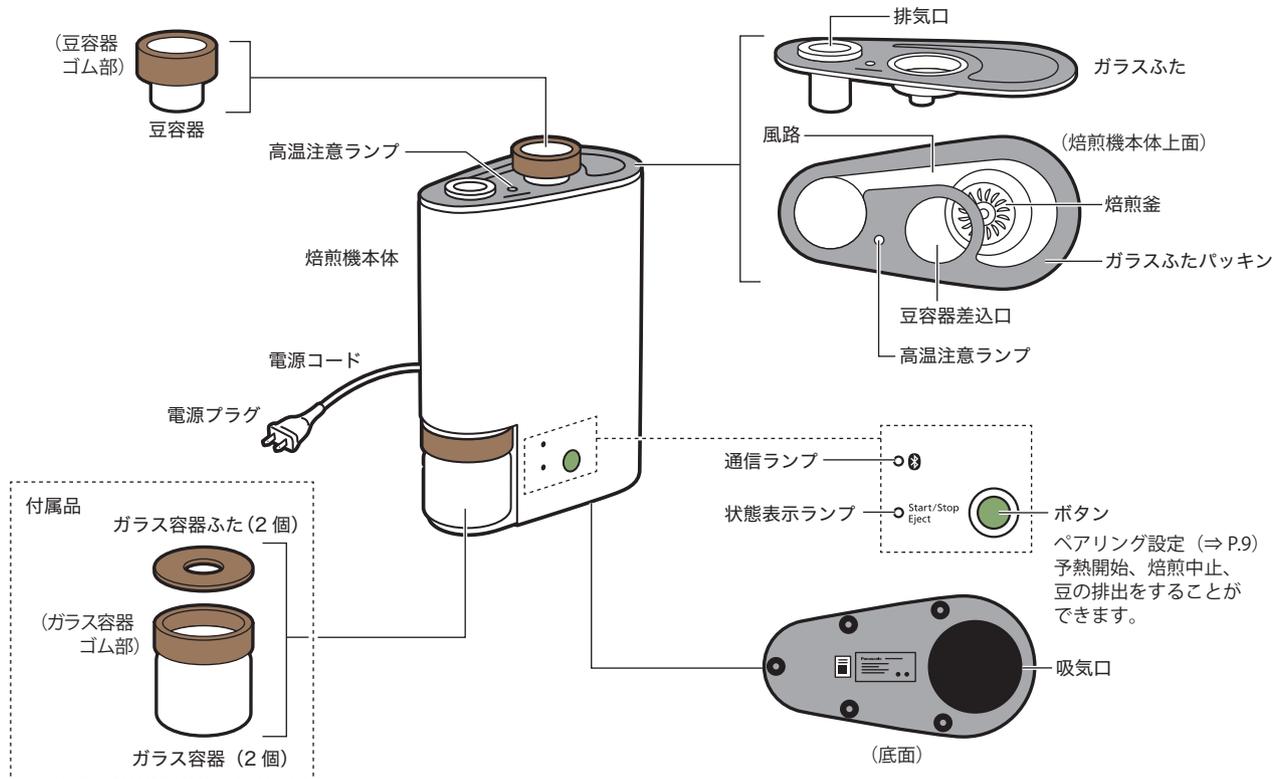
※2 スマホの画面で焙煎機本体の操作を確認してください。



03

各部の名前

ご使用前に、ご確認ください。



ガラス容器 (ふた付) の購入については (⇒ P.23)

アプリの名称

The Roast



アプリの入手方法

アプリのダウンロードの方法や使い方については、こちらのサイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/roast/product/>

アプリの起動

アプリを開き画面に従って操作する → ログイン画面でIDパスワード入力 → ログイン

- ログインには「CLUB Panasonic ID」が必要です。
- ログインすると右に示すような豆カード一覧画面が開きます。

豆カードがない場合は、右のQRコードリーダー画面が表示されます。



※本アプリについては (⇒ P.6) もご覧ください。
 ※「CLUB Panasonic」については、こちらのサイトをご覧ください。⇒ <https://club.panasonic.jp/>

豆カード一覧画面

ふだん最もよく使う基本的な操作画面です。
 生豆パッケージのQRコードからダウンロードした豆カードが一覧表示されます。



表示された豆カードと地図が連動し●印が大きくなります。

プロフィールをダウンロードした「豆カード」が表示されます。

• 豆の種類は「豆カード」を左右にフリックしタップすると選択できます。

- 1 生豆の商品名 (原産国 / 地域名) 日本語
- 2 生豆の商品名 (原産国 / 地域名) 英語
- 3 フレーバーロゴマーク
- 4 「豆カード」番号
- 5 「豆カード」ダウンロード日

ストーリーボタン

豆の産地や味などの情報 (ストーリー) が楽しめます。

コマンドパネル

A News

コーヒーに関する記事が楽しめます。

B QR code

QRコードリーダー画面が開きます。

C Roast

焙煎機本体の状態を確認する画面です。

D Items

購入サイトにつながります。

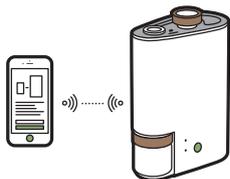
E Menu

各種設定、使用・購入履歴画面が開きます。

スマホと焙煎機本体を接続するための通信設定操作です。
通信には Bluetooth® 機能を使用します。

スマホの Bluetooth® 機能を ON に設定しておいてください。

ペアリングは焙煎機本体の近くで行ってください。

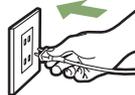


ペアリング中は、近辺での電子レンジのご使用を避けてください。

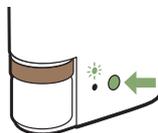
お知らせ

- ペアリングの操作は初回のみです。次回からは必要ありません。
- 焙煎機本体 1 台に対しスマホは最大 8 台までペアリング登録できます。
- 1 台のスマホには焙煎機本体 1 台のみペアリングできます。
- ペアリング情報を削除したいとき
焙煎機本体とスマホは別々にペアリング情報を削除する必要があります。
削除のしかた (⇒右記)

1. 電源プラグをコンセントに差し込む



2. ボタンを 5 秒以上押す
 - 通信ランプが緑色点滅しビビビ音が鳴りペアリングモードになります。



3. ペアリング完了
 - 通信ランプが緑色点灯しピッピッピ音が鳴ります。
4. 電源プラグをコンセントから抜く

1. 「Menu」 → 「ペアリング設定」 → 「ペアリングする」の順にタップし、画面の指示に従う

2. 「ペアリング開始」をタップする
 - ペアリング中の画面が表示されたらしばらく待ちます。



このマークはスマホでの操作を表しています。

ペアリング情報の削除

- 次の手順で焙煎機本体とスマホから、別々にペアリング情報を削除してください。
スマホからの削除: ペアリング設定で「ペアリング情報を削除する」をタップします。
焙煎機からの削除: ① ボタンを 5 秒以上長押しします。(通信ランプが緑色点滅しビビビ音が鳴る)
② 1 度ボタンを離れたあと、再びボタンを 5 秒以上長押しします。
(通信ランプが緑色点灯しピーピー音が鳴る)
• ペアリングした全てのスマホ情報登録が削除されます。(1 台ごとの削除はできません)

焙煎するための準備です。焙煎する生豆パックを用意します。
豆カード一覧に登録済みの豆カードの生豆を使用するときは 11 ページから
ご覧ください。

『豆カード』をダウンロードする。(インターネット接続環境が必要です)

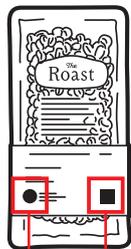


1. アプリ画面で「QR code」をタップし、
生豆パックの QR コードを読み取る

- 豆カードのダウンロードが
開始されます。



2. ダウンロードが完了し、
豆カード一覧画面が表示されたら
生豆パックと豆カードの
「豆カード番号」が一致しているか
確認する



QR コード

豆カード番号

ナンバー入力ボタン



お知らせ

- ダウンロードした豆カードには、生豆に関する情報や、プロフィール情報などが含まれます。
- ダウンロードした豆カードはアプリに登録され、次回より豆カード一覧画面から選ぶことができます。
- 登録済みの豆カードをダウンロードした場合は上書きされます。
- ダウンロードした豆カードの「豆カード番号」が生豆パックの記載内容と異なる場合は、The Roast カスタマーセンター (⇒ P.23) にご連絡ください。
- QRコードが破損等で読み取れない場合は、「ナンバー入力ボタン」をタップしてナンバー入力画面を表示させ、バーコードの下の13桁の数字(バーコードナンバー)を直接入力することで豆カードをダウンロードすることができます。
- 豆カードのダウンロードには別途通信料が必要です。

- この豆カードの内容で焙煎するときは、次ページで焙煎機本体の準備を行い、P.12「07 焙煎する」手順 1 へ進みます。

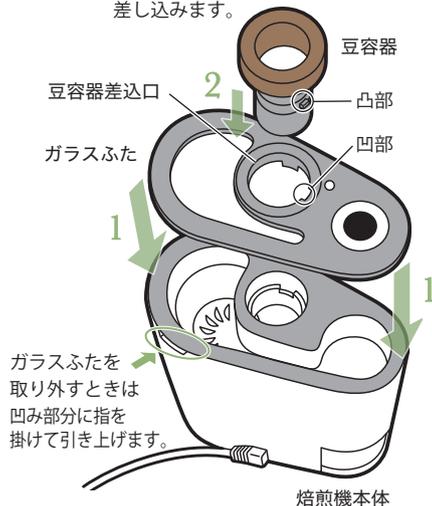
熱の影響を受けない安定した台の上に焙煎機本体を設置し、電源プラグを抜いた状態で準備してください。

焙煎機本体に各部品をセットする。
(手順 1 ~ 4 が正しくできていないと焙煎機本体が動作しません)

1. ガラスふたのガイドを焙煎機本体のガイドに合わせてセットする

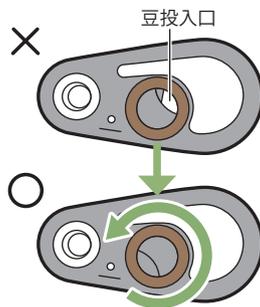
2. 豆容器差込口の上に豆容器をセットする

- 豆容器の凸部をガラスふたの凹部に合わせて差し込みます。

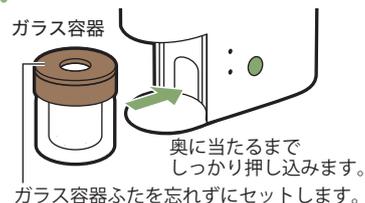


3. 豆容器を左に回し切り、豆投入口が閉じていることを確認する

- 豆投入口を完全に閉めないで焙煎機が作動しません。(止まるまで回してください)

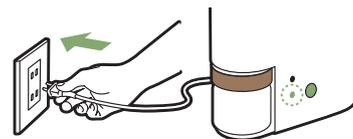


4. ガラス容器をセットする



5. 電源プラグをコンセントに差し込む

- 焙煎機の状態表示ランプが緑色に点灯していることを確認します。



焙煎前の準備ができれば焙煎をはじめます。
焙煎する生豆のプロファイルを焙煎機本体へ送信し、焙煎機本体を温める予熱をはじめます。

1. 豆カード一覧画面から焙煎したい生豆の豆カードをタップして選ぶ
2. 2～3種類※のプロファイルカードの中から焙煎したい焙煎度を選ぶ
・画面を左右にスライドして選びます。



- 豆カード番号
- お気に入り
- 焙煎度
- 焙煎回数
- 焙煎時間
- ロースト開始ボタン

プロファイル選択 / 送信画面

※生豆の種類により選べる焙煎度が異なります。
・豆を入れ間違えたときは上手く焙煎できなくなる場合があります。

お知らせ

- ・約 50 g の生豆で、コーヒー約 4 杯分の焙煎豆ができます。

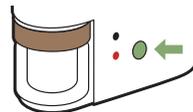
3. プロファイルカードの「ロースト開始」をタップし、焙煎機本体にプロファイルを送信する
 - ・送信が完了すると焙煎機本体からピーピー音が鳴り、状態表示ランプが赤色点滅します。
 - ・必ず送信するプロファイルの生豆が、これから焙煎する生豆の豆カード番号と同じか確認してください。

4. 豆投入口が閉まっていることを確認してから、焙煎機本体へ送信したプロファイルの生豆袋を開け、豆容器にあるラインまで生豆を入れる
(または 50 g を計量して入れる)



- ・豆の量が多すぎたり少なすぎたりすると正常に焙煎できない場合があります。
(焙煎中に豆がガラス容器に飛ぶなど)

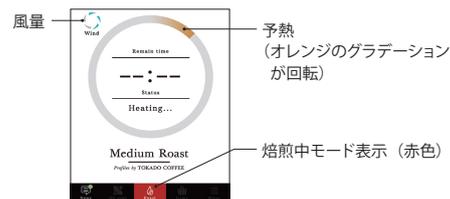
5. ボタンを押し予熱を開始する



- ・予熱を開始します。
(状態表示ランプが赤色点灯)
↓ 焙煎を中止したいときは →再度ボタンを押します。
・焙煎機本体が冷えるまで強制冷却が働きます。
- ・予熱が完了すると (約 2～3 分) →ピーピー音が鳴りお知らせします。
(状態表示ランプが赤色点滅)

お知らせ

- ・スマホで予熱中の状態が確認できます。

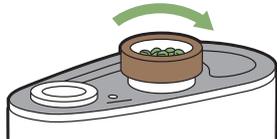


- 風量
- 予熱 (オレンジのグラデーションが回転)
- 焙煎中モード表示 (赤色)

予熱が完了し、生豆を投入すると焙煎のはじまりです。

6. 予熱の完了を確認したら豆容器を右に止まるまで回して生豆を焙煎機に投入する

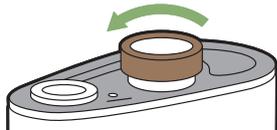
- 状態表示ランプが赤色点滅します。
ガラスふたなどが高温のため豆容器ゴム部以外には触れないよう注意してください。



7. 豆容器を左に止まるまで回して豆投入口を完全に閉じる

- 状態表示ランプが赤色点灯します。
- 自動的に焙煎が開始されます。

豆が全て焙煎釜に入ったことを確認してから豆投入口を閉じてください。



お願い

- 予熱が完了するまで焙煎釜に生豆を投入しないでください。(誤って投入した場合は、焙煎機本体のボタンを押して焙煎を中止させ、冷却終了後に再度ボタンを押して豆を排出してください)

焙煎中のスマホの動き

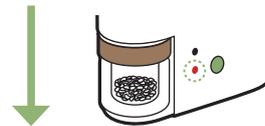
- 焙煎の状態が確認できます。
焙煎が開始されると焙煎中の画面が表示されます。

焙煎中の状態表示



焙煎中の焙煎機本体の動き

- 焙煎中は
→熱風により加熱されます。
(状態表示ランプが赤色点灯)



- 焙煎が終わると
→冷却運転に変わります。
(状態表示ランプが青色点灯)



- 冷却が完了すると
→ピーピー音で鳴りお知らせします。
(状態表示ランプが青色点滅)

お知らせ

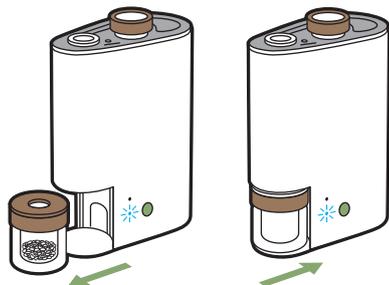
- 焙煎中は熱風により焙煎釜の中の焙煎豆が回転します。また、ハゼ音(パチパチという音)が鳴り、豆の焼けるにおいや少量の煙が出ます。
- 焙煎中はガラス容器にチャフ(生豆の薄皮)が溜まります。

次ページに続く▶▶

冷却が完了したら焙煎豆の完成です。

8. チャフ（生豆の薄皮）が溜まったガラス容器を空のガラス容器に交換する

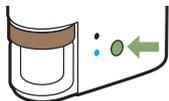
- 状態表示ランプが青色点滅します。



奥に当たるまで
しっかり押し込みます。

9. ボタンを押して豆を排出させる

- 状態表示ランプが青色点灯します。
- ガラス容器を交換しないままボタンを押しても豆は排出されません。
- 排出させた豆をすぐに取り出さないと、ピー音が5回鳴ります。



10. 焙煎豆の完成

- ガラス容器に豆が排出されます。
- ピーピーピー音が鳴りお知らせします。（状態表示ランプが緑色点灯）



- 取り外したガラス容器はすぐに水に浸けないでください。
- 焙煎豆に触るときは、完全に冷却されていることを確認してください。

焙煎完了時



- スマホで焙煎の完了が確認できます。



完了画面

11. 高温注意ランプが消灯したことを確認してから、電源プラグをコンセントから抜く

- 焙煎機本体が高温の状態でも電源プラグをコンセントから抜くと高温注意ランプは消灯し、高温の状態が分からなくなりますのでご注意ください。



お願い

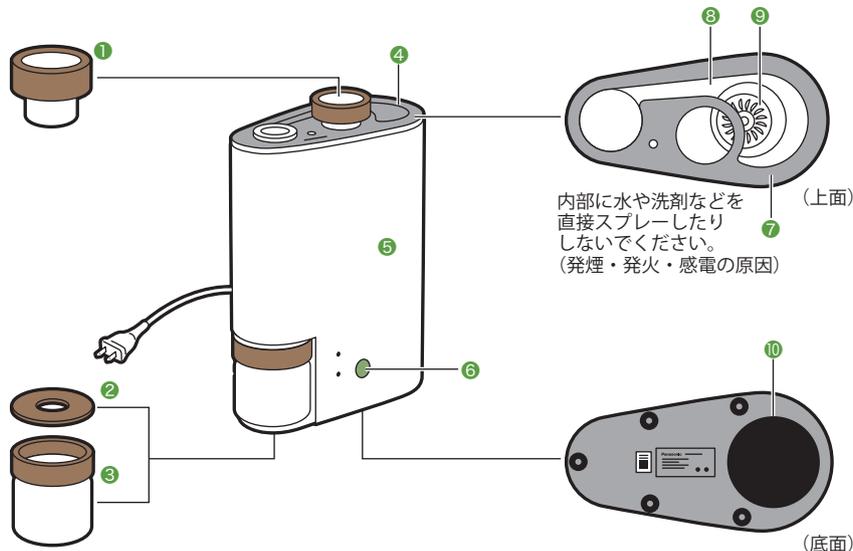
- ガラス容器を取り出すときは、ガラス容器ゴム部を持ち、高温部を触らないように気をつけてください。
- 焙煎完了前に誤って豆容器やガラス容器を取り出すと焙煎が停止します。その場合は元の位置に戻してください。操作が再開されず。

必ず高温注意ランプが消灯し、各部が冷えた状態で電源プラグを抜いて
あとかたづけとお手入れをしてください。

- 焙煎機本体は絶対に水洗いしないでください。
- 台所用洗剤（中性）を使う場合は、薄めてお使いください。
- 塩素系の洗剤は使わないでください。（さびや故障の原因）
- 熱湯は使わないでください。（変形や割れる原因）
- いつも清潔な状態に保つため、使用のたびにお手入れしてください。
- 焙煎機本体や各部品を食器洗い機・食器乾燥器に入れしないでください。

お知らせ

- ・長期間使用するとコーヒー油が付着して汚れることがあります。異常ではありません。



内部に水や洗剤などを直接スプレーしたりしないでください。
（発煙・発火・感電の原因）

（底面）

使うたびに

- ① 豆容器 ② ガラス容器ふた
③ ガラス容器 ④ ガラスふた

→やわらかいスポンジで洗う
磨き粉・たわし・スポンジの
ナイロン面を使わない
（ガラス面に傷が付くと割れる
原因）

- ⑤ 焙煎機本体 ⑥ ボタン

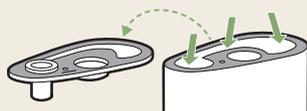
→よく絞ったふきんでふき、
乾かす

- ⑦ パッキン

→ガラスふたを取り外し、よく絞った
ふきんでふき、乾かす

- ⑧ 風路 ⑨ 焙煎釜

→ガラスふたを取り外し、内部を
よく絞ったふきんでふき、乾かす



定期的に

週1回を目安に確認し
汚れているときは

- ⑩ 吸気口

→吸気口のほこりの量が多いときは、
掃除機で吸い取る

MENU 画面



- A 焙煎ノート**
焙煎した豆の履歴が一覧で表示されます。
- B お気に入りプロフィール**
お気に入りに登録したプロフィールが一覧で表示されます。
- C アカウント**
CLUB Panasonic に関する設定ができます。
- D 契約・購入情報**
サービスや契約に関する情報の確認や設定の変更ができます。
- E ペアリング設定**
ペアリングに関する設定ができます。
- F 使い方ガイド**
アプリの簡単な使い方ガイドが見られます。
- G 取扱説明書**
取扱説明書が見られます。
- H The Roast アプリについて**
アプリに関する情報を確認できます。
- I よくあるご質問/お問合せ**
ご質問やお問合せのサイトが見られます。

ここでは、1杯分のコーヒーをいれる場合の説明をしています。
飲む量や人数に応じて分量はお好みで調節してください。

用意するもの（1杯分）

- ①挽いた豆
 - 焙煎した豆を飲む分量だけ挽きましよう
今回は中細挽きで試してみましょう。
カップ1杯約150mlあたり、焙煎した豆
約10gがおすすです。
- ②ペーパーフィルター
- ③ドリッパー
- ④サーバー
- ⑤注ぎ口の細いポット
 - 約90℃のお湯を、飲む量より少し多めに
用意しましょう。
- ⑥コーヒーカップ
 - 注いだコーヒーが冷めないよう温めて
おきましょう。

コーヒーのいれかた

1. ペーパーフィルターに挽いた豆を
入れる
2. 約90℃のお湯でまずは蒸らす
 - ①少量（大さじ1杯半程度）のお湯を
そっと優しく真ん中に注ぎます。
 - ②注いだら約20秒ほどコーヒーを
蒸らします。
3. 中心から細い渦を描くように優しく
お湯を注いで抽出する
 - お湯は「コーヒーカップの半分→残り2/3
→残り」の分量を目安にして分けて注ぐと
おいしく抽出できます。
4. 温めておいたコーヒーカップに注ぐ
 - できあがりです。

コーヒーの風味のバランスについて

焙煎度合、粉の挽き目、湯温、抽出時間を調整
することで、風味のバランスが変化します。
お好みの風味バランスを見つけてください。

焙煎度合	深	浅
コク/苦味	強・重	弱・軽
酸味	弱	強

粉の挽き目	細	粗
コク/苦味	強・重	弱・軽

湯温	高	低
香り	増	減
コク/苦味	強・重	弱・軽

抽出時間	長	短
コク/苦味	強・重	弱・軽

よくあるご質問に関して、Q&A 形式でお答えします。

アプリについて

- Q** アプリが立ち上がらないときは？
A お手持ちのスマホが対応するスマホかどうかを確認してください。(⇒ P.6)
- Q** アプリをダウンロードできないときは？
A 対応するスマホかどうかを確認して (⇒ P.6) インターネット接続環境でダウンロードしてください。
- Q** 焙煎中に着信などで通信が途絶えたり、スマホの電池切れなどでアプリが停止したときは？
A 焙煎は正常に続きます。再びアプリを立ち上げると現在の焙煎の状態を表示します。
- Q** スマホを紛失したり、機種変更したりするときは？
A 紛失したときは、アプリをダウンロードして再度ログインしてください。
- Q** QR コードで豆カードをダウンロードできないときは？
A インターネット環境に接続されているか確認してください。QR コードが汚れているときは、生豆パックのバーコードナンバーを直接画面に入力してください。(⇒ P.10)
- Q** インターネットに繋がらない環境ではどうしたらいいの？
A すでにダウンロードしている豆カードを使用して、焙煎することはできます。新たに豆カードをダウンロードしたいときは、インターネットに接続された環境で行ってください。
- Q** 豆カードをダウンロードしたけど、豆カード一覧に保存されないときは？
A ダウンロードに失敗した可能性があります。もう一度ダウンロードしてください。
- Q** スマホからプロファイルが送信できないときは？
A スマホの Bluetooth® 機能を ON に設定してください。
- Q** 誤ったプロファイルを送信してしまったときは？
A アプリ画面上の「焙煎中止」ボタンをタップして焙煎を中止してください。既に焙煎機本体のボタンを押し焙煎を開始している場合は、焙煎機本体のボタンをもう一度押して焙煎を停止させてください。

焙煎や仕上がりについて

- Q** 煎り上がった豆がスマホのイラストと異なるが？
A アプリのイラストは煎りあがったイメージイラストです。実際の色とは若干異なる場合があります。
- Q** 豆の種類によって予熱時間が異なるが？
A 豆の種類や焙煎度によって予熱時間がそれぞれ異なります。
- Q** 同じ焙煎度でも焙煎した後の色が異なるが？
A 焙煎度は同じでも豆の種類により同じ色に煎りあがるとは限りません。
- Q** 豆を入れなくて焙煎を開始してしまったら？
A もう一度ボタンを押して、焙煎を停止してください。
- Q** 焙煎した豆にチャフが残るのは異常ではありませんか？
A 豆の種類や焙煎度によって取りきることができないチャフもあります。
- Q** 焙煎した豆をもう一度焙煎できる？(焙煎中に誤って強制冷却してしまったなど)
A 生豆の状態から焙煎できるように作られたプロファイルですので、もう一度焙煎はしないでください。

その他のご質問については、スマホの MENU 画面の「よくあるご質問/お問合せ」からもご確認できます。(⇒ P.16)

お問い合わせや修理を依頼される前にご確認ください。

症状	原因と対策
ペアリングができない	▶ スマホの Bluetooth® 機能が ON になっていない ⇒ Bluetooth® 機能を ON にしてください。
ボタンを押しても通電しない	▶ 電源プラグが抜けている ⇒ 電源プラグをしっかりと差し込んでください。
動作しない	▶ 投入した豆の量が多すぎた ⇒ 規定された量で焙煎してください。
うまく焙煎できない	▶ 焙煎したい生豆とは異なる豆カードから送信したプロファイルで焙煎している ⇒ 焙煎したい生豆と豆カードが合っているか確認してください。
・焙煎が足りていない	▶ 浅煎りのプロファイルを選択した ⇒ 加熱時間が短いため豆全体が茶色に変色しない場合があります。焙煎に問題はありませんが、気になる場合は、中煎り、深煎りのプロファイルを選択してください。
・ローストされていない部分がある	▶ 吸気口がふさがれている ⇒ 吸気口をお手入れしてください。 また、焙煎機本体は吸気口をふさがりやすいもの(例：絨毯など)の上は避け、平たんな場所に置いてください。
・ローストにむらがある	▶ 豆の種類が異なる ⇒ 豆の品種や生産方式の違いにより、チャフの量が少ないものもありますので、異常ではありません。
・煙が大量に発生する	
・焙煎中に豆の回転が止まった	
チャフ(生豆の薄皮)が排出されない	

症状	原因と対策
チャフ(生豆の薄皮)が排出されない	▶ ガラス容器、ガラスふた、豆容器が外れている ⇒ ガラス容器、ガラスふた、豆容器をしっかりとセットしてください。
豆がガラス容器へ排出されない	▶ ガラス容器、ガラスふた、豆容器が外れている ⇒ ガラス容器、ガラスふた、豆容器をしっかりとセットしてください。 冷却が完了した後、チャフ(生豆の薄皮)が排出されているガラス容器を交換していない ⇒ ガラス容器を交換してください。 焙煎の途中でボタンを押し、焙煎を中断した ⇒ ガラス容器を交換してから、ボタンをもう一度押してください。
焙煎時間が毎回異なる	▶ 焙煎している周囲環境の温度差がある ⇒ 周囲環境の温度差で予熱時間が変わることにより、同じプロファイルで焙煎してもトータルの焙煎時間は変わります。例えば、冬場の寒い環境では、予熱時間が長くなります。異常ではありませんので、そのままお使いください。
状態表示ランプが赤色点滅する	▶ 焙煎機本体の操作中に一定時間以上放置した ⇒ スマホ画面に従って操作をやり直してください。 機器のセットに不具合がある ⇒ 豆容器のずれ、ガラス容器の未セット・未交換がないか確認してください。 その他の不具合 ⇒ 電源プラグを抜いて修理のご相談をしてください。(⇒ P.23)

■ 焙煎機本体

電 源	交流 100 V 50-60 Hz
消 費 電 力	1320 W
待 機 電 力	2.4 W
大 き さ	(約) 幅 13 cm 奥行 24 cm 高さ 34 cm
質 量	(約) 4.8 kg
コ ー ド 長 さ	(約) 1 m

■ Bluetooth®

バ ー ジ ョ ン	Bluetooth® Ver. 4.0 LE
出 力	Class 2
プ ロ フ ァ イ ル	GATT
ペ ア リ ン グ 数	最大 8 台
見 通 し 通 信 距 離	(約) 10 m

■ 著作権など

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- 本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、®マークは一部記載していません。

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

Bluetooth® 使用上のお願い

Bluetooth® 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の使用を停止したうえ、次の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、The Roast カスタマーセンター（⇒ P.23）へお問い合わせください。

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・ 分解 / 改造する / 定格銘板を消す / はがす

■ 使用制限

- ・ 日本国内でのみ使用できます。
- ・ すべての Bluetooth® 機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ・ ワイヤレス通信する Bluetooth® 機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作する場合がありますが、機器の仕様や設定により、接続できないことがあり、操作方法・表示動作を保証するものではありません。
- ・ Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時にご注意ください。
- ・ ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 他機器からの影響

- ・ 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。

次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。

- 電子レンジ
- デジタルコードレス電話機
- その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器の近く（ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
- 電波が反射しやすい金属物などの近く
- ・ 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

よくお読みください。

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電 話	()	-	
お買い上げ日	年	月	日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(P.19)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	スマートコーヒー焙煎機
●品番	AE-NR01
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
(ただし、ガラス容器を除く)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、このスマートコーヒー焙煎機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、お問い合わせ窓口(P.23)にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お問い合わせ窓口

使い方・お手入れ・修理などのご相談

The Roast カスタマーセンター



0120-872-313 受付時間
平日 10:00~17:00(土日祝除く)

■ メールアドレス
roast@panasonic.jp

<https://panasonic.jp/roast/>

修理のご依頼

修理は、便利なパナソニック修理サービスサイトより、製品品番「AE-NRO1」をご入力いただき、お申し込みください。

■ 便利なパナソニック修理サービスサイト
<https://club.panasonic.jp/repair/>



- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

付属品の購入について

ガラス容器 (ふた付) AE-NRP01

Panasonic Store でお買い求めください。

パナソニックグループのショッピングサイト



Panasonic Store <https://jp.store.panasonic.com/>

愛情点検

長年ご使用のスマートコーヒー焙煎機の点検を!



こんな症状はありませんか?

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- 電源コードに傷が付いたり、触れると通電したりしなかったりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- ガラス容器ゴム部がぐらつく。

ご使用中止

事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社 アプライアンス社

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2017-2020

CZ45-003
S1218S2